



実験結果計算用紙

実験 No.	試験回転速度					
	回転速度 $n_t$ [min <sup>-1</sup> ]	吐出し量(流量)		全揚程 H [m]	モータ効率 $\eta_m$ [-]	軸動力 L [kW]
		Q [m <sup>3</sup> /s]	Q [m <sup>3</sup> /min]			
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
	$n_1$ と $n_2$ の平均	質量法の $Q_2$ より求める	単位換算	「全揚程の求め方」 を参照 $h_1=h_2 \hat{=} 0$	グラフより 読み取る	テキスト(2)式

規定回転速度 ( $n=2890\text{min}^{-1}$ )				
吐出し量 Q [m <sup>3</sup> /min]	全揚程 H [m]	軸動力 L [kW]	水動力 $L_p$ [kW]	効率 $\eta$ [%]
テキスト 5. 実験のまとめ 5-1. 回転速度の補正による			テキスト(3)式	テキスト(4)式

実験日時	令和 年 月 日
液体(水)の密度 $\rho$	_____ kg/m <sup>3</sup>

教科書p6  
線形内挿(比例配分)

上記の値を使って性能曲線を作成  
(回転速度の曲線は不用)

※ 有効数字にも注意しよう